

令和3年9月10日現在

2022年度 学校推薦型選抜Ⅰ（教育学部）の実施について

教育学部学校推薦型選抜Ⅰについては、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点により、**対面での試験実施方法を変更することとなりました。**

つきましては、下記のように選抜方法を変更します。

○教育学部・教科教育・特別支援教育の各コース

大学入学共通テストを課さず、講義理解力試験（100点）、問題解決型グループワークの振り返り作文（100点）の総点200点と、調査書・推薦書を総合して判定します。

講義理解力試験では、教員による講義を聴いた上で、その講義内容を理解しまとめる力を評価するための作文を課します。

問題解決型グループワークの振り返り作文では、課題に沿って筆記によるグループ活動を行った後、グループワークについての振り返り作文を課します。グループワークを経た上での課題の理解度とそれをまとめる力を評価します。

調査書・推薦書は、問題解決型グループワークの振り返り作文の評価の資料とします。

○保健体育教育コース

大学入学共通テストを課さず、講義理解力試験（100点）、問題解決型グループワークの振り返り作文（100点）、実技・実技実績調べ（150点）の総点350点と、調査書・推薦書を総合して判定します。

講義理解力試験では、教員による講義を聴いた上で、その講義内容を理解しまとめる力を評価するための作文を課します。

問題解決型グループワークの振り返り作文では、課題に沿って筆記によるグループ活動を行った後、グループワークについての振り返り作文を課します。グループワークを経た上での課題の理解度とそれをまとめる力を評価します。

実技は、基礎的運動能力試験を実施し、実技実績調べと合わせて知識・技能、思考力・判断力・表現力を評価します。

調査書・推薦書は、問題解決型グループワークの振り返り作文の評価の資料とします。